

流れるままに(23)

＝試練に処する秘訣＝

- ①摂理と試練: 神は摂理と油塗りによって導く(ヨハネ4:4; 1ヨハネ2:27; イザヤ30:21; 使徒11:12など)→神のご計画の成就(＝内なるキリストの構成cf.1ペテロ1:7)
- ②試練の由来: 神＝訓練として(ヘブル12:7; 11:17); サタン＝滅ぼすため(ヨブ1章); 私たちの肉＝内なる欲に惹かれる結果(ヤコブ1:14-15)
- ③試練の制限: 神の許しの領域と程度に従う(ヨブ1:12; 1コリント10:12)→試練の裏に働く神の御手を見る
- ④試練への姿勢
 - ・意外と思わないこと(1ペテロ4:12)
 - ・しのぶこと・もがかないこと(ヘブル12:7)
 - ・サタン由来であれば、つけ込まれる点を放棄する(ヨブ42:6)
- ⑤神の約束
 - ・逃れる道をそなえる(1コリント10:12)
 - ・試練にあって守る(黙示録3:10)
 - ・冠を得る(ヤコブ1:12)
 - ・平安な義の実を結ぶ(ヘブル12:11)
 - ・万事を益とする(ローマ8:28)
- ⑥私たちの心のあり方: 地上の生活で経験するすべては神のご計画の成就のため→神の子の出現

●暗証聖句●

あなたがたを襲った試練で、人間として耐えられないようなものはなかったはずで、神は真実な方です。あなたがたを耐えられないような試練に遭わせることはなさらず、試練と共に、それに耐えられるよう、逃れる道をも備えていただきます。

あなたは忍耐についてのわたしの言葉を守った。それゆえ、地上に住む人々を試すため全世界に来ようとしている試練の時に、わたしもあなたを守ろう。

試練を耐え忍ぶ人は幸いです。その人は適格者と認められ、神を愛する人々に約束された命の冠をいただくからです。

およそ鍛錬というものは、当座は喜ばしいものではなく、悲しいものと思われるのですが、後になるとそれで鍛え上げられた人々に、義という平和に満ちた実を結ばせるのです。神を愛する者たち、つまり、御計画に従って召された者たちには、万事が益となるように共に働くということを、わたしたちは知っています。